

令和元年度和歌山県サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者基礎研修

プログラム

日時：(講義)令和元年10月8日
(演習)11月14・15日(紀北会場)
11月21・22日(紀南会場)
場所：和歌山市北コミュニティーセンター
和歌山県民文化会館
田辺スポーツパーク

科目	時間	内容
1日目(共通講義)		
受付	9:30～	
開講式	10:00～	開講式、オリエンテーション
サービス提供の基本的な考え方	10:15 ～11:15	サービス提供の基本的な考え方として、利用者主体の視点、自立支援の視点、エンパワメントの視点、ICFの視点、現実的な支援計画に基づくサービス提供、連携の必要性等について理解する。
サービス提供のプロセス	11:25 ～12:55	PDCAサイクルによる、サービス内容を確認することの重要性とその方法、個別支援計画の意義を理解する。
サービス等利用計画と個別支援計画の関係	13:55 ～15:25	サービス等利用計画における総合的な援助方針を導き出すプロセスを理解し、個別支援計画の出発点がサービス等利用計画の総合的な援助方針であることを認識する。また、サービス等利用計画が生活全体の範囲に及び個別支援計画が生活全体をイメージしながらも事業所内サービスに重点を置いた計画であることを理解する。
サービス提供における利用者全体のアセスメント	15:35 ～18:30	サービス提供における利用者を主体としたアセスメントの考え方やその手法について理解する。また、障害種別や各ライフステージ、各サービスにおいて留意すべき視点について理解する。
2日目(講義・演習)		
受付	9:30～	
個別支援計画作成のポイントと作成手順	10:00 ～11:00	個別支援計画の先性におけるポイントと手順についての事例等を活用し、作成の視点がリスクマネジメントのみに陥らないように、エンパワメントの視点やストレスの活用について理解するとともに作成の手順を習得する。
【演習】 個別支援計画の作成	11:15 ～16:30 (昼休憩等含む)	モデル事例を活用したグループワークにより、サービス等利用計画に示される総合的な援助方針、長期目標及び短期目標を踏まえて、個別支援計画の支援内容、担当者、連携の頻度等について検討する。それに基づき、支援目標、支援内容を設定し、個別支援計画を作成する。
3日目(演習)		
受付	9:30～	
【演習】 個別支援計画の発表等	10:00 ～11:00	各グループで作成した個別支援計画の発表
【演習】 個別支援計画の実施状況の把握(モニタリング)及び記録方法	11:15 ～15:50 (昼休憩等含む)	モデル事例を活用したグループワークにより、事業者が提供している支援のモニタリングについて、サービス等利用計画との連動性を年間に置きながら、視点・目的・手法等を理解する。
研修の振り返り	16:00 ～16:30	基礎研修全体の振り返り、まとめ。

プログラムは変更する可能性があります。

3日目の終了後、修了書の交付(閉講式)を行います。